

越前松平家の名品 10

- ●会 場 松平家史料展示室
- ●会 期 平成23年11月16日(水) ~平成24年1月15日(日)

松平家伝来の什宝や関連資料などから選び出した名品を紹介する展示です。10回目となる今回は、明治天皇以降皇室から松平春嶽と越前松平家の別家当主松平慶民(旧子爵家)に下賜された拝領品の数々を展示します。

皇室からの拝領品

拝領品とは、皇室や将軍をはじめ、主君・貴人から贈られた品物のことである。特に天皇からの拝領品は「天賜」と称した。

16 代福井藩主松平春嶽(慶永:1828 ~ 1890)は、明治 2 年 8 月 24 日、大学別当兼侍読に任じられ、明治天皇に近侍した。また子爵家を創立した松平慶民は、最後の宮内大臣、宮内府長官として特に、戦後昭和天皇の側近として全国巡幸に従った。慶民は御直宮をはじめ旧皇族方とも親しく、多くの拝領品を下賜された。



② 柴田是真筆 牧童の図

越前松平家の名品 10 展示資料一覧

皇室からの拝領品

※今回の展示資料はすべて福井市春嶽公記念文庫蔵です。

	資料名称	下賜方→拝領者	拝領時期	具数	備考
1	白地花鳥文御狩衣	孝明天皇→松平春嶽	慶応2年2月	1領	
2	末広・夏扇類	明治天皇→松平春嶽	慶応3年8月~明治3年4月	8 握	
3	綴錦紙入・煙草入・煙管筒	明治天皇→松平春嶽	慶応4年5月~明治2年1月	4組	
4	御酒盃	明治天皇→松平春嶽	明治元年中	2 口	
5	蘭染付御酒碗	明治天皇→松平春嶽	明治2年1月15日	1口	
6	御太刀袱紗	明治天皇→松平春嶽	明治2年6月11日	1条	
7	白地小葵文冬料御引直衣	明治天皇→松平春嶽	明治5年8月25日	1 領	
8	鋳銅金銀象眼花瓶	明治天皇→松平春嶽	明治 15 年 1 月 27 日	1口	
9	鋳銅花鳥模様花瓶	明治天皇→松平春嶽	明治 15 年 1 月 27 日	1口	
10	tijžiks (il 毛植白馬	嘉仁親王(大正天皇) →松平慶民	明治 19 年 7 月 25 日	1個	
11	洋式剣並びに剣帯	嘉仁親王(大正天皇) →松平慶民	明治 20 年 4月 3日	1 具	
12	象牙製御扇子	昭憲皇太后→松平慶民	明治 36 年 8 月 20 日	1握	
13	純銀製一輪挿	朝香宮鳩彦親王妃允子内親王 →松平慶民	明治 43 年	1口	
14	紫陽花模様御花瓶	皇室(昭憲皇太后御遺物) →松平慶民	大正3年	1 🏻	
15	京人形	貞明皇后→松平慶民	大正8年5月	1 体	京都行啓御土産
16	銀製雙鶴置物	大正天皇・貞明皇后 →松平慶民	大正 14 年 5 月 10 日	1個	御結婚 25 年御祝儀
17	奈良うちわ	貞明皇后→松平慶民	昭和7年7月・同12年8月	9 柄	関西御旅行御土産
18	カットグラス御花瓶	朝香宮家→松平慶民夫人 ^{ゆき} (幸子)	昭和9年10月	1口	
19	銀製花盛器	秩父宮両殿下→松平慶民	昭和 12 年 11 月 17 日	1口	
20	最置物	貞明皇后→松平慶民	昭和 17 年 10 月	1個	
21	梨本宮家紋章付銀製花瓶	梨本宮家→松平慶民	昭和23年6月5日	1口	
22	七宝若松の図御花盛器	貞明皇后→松平慶民	昭和 23 年 6月 16 日	1口	宮内府長官退任記念
23	銀打出鳩置物	秩父宮・髙松宮・三笠宮 →松平慶民	昭和 23 年 6月	1個	宮内府長官退任時
24	梨子地和歌浦蒔絵 文台・ 料紙箱・硯箱	昭和天皇・香淳皇后 →松平慶民	昭和 23 年 6月	3 具	宮内府長官退任時
25	柴田是真筆 牧童の図	昭和天皇・香淳皇后 →松平慶民	昭和 23 年 6月	1幅	絹本着色

企画展予告

〈松平家史料展示室〉 越前松平家の名品 11

平成24年1月18日(水) ~3月11日(日) **松平家史料展示室 展示解説シート No.62** 平成 23 年 11 月 16 日発行

福井市立郷土歴史博物館

〒910-0004 福井市宝永3丁目12-1

電話 (0776)21-0489 FAX(0776)21-1489

担当 角鹿尚計・松村知也

印刷 宮本印刷

電話 (0776)35-6815 FAX(0776)35-3945